

最西端の国境の島 「与那国島への自衛隊配備」を求める署名

日本政府は、領海侵犯、領空侵犯により国家主権侵害を繰り返す中国を何故看過するのか！
沖縄県民の生命と財産、安全を守るために、国境の島「与那国島」に自衛隊を配備せよ！

< 知っていますか？ >

- 中国は20年連続で軍事費を二桁成長させています。
- 中国はアメリカにかわって西太平洋の覇権を握ろうとしています。
- 沖縄は、中国海軍にとって太平洋の出入り口です。
- 中国にとって、沖縄は戦略上重要拠点です。
- そのため、中国は尖閣諸島の領有権を主張しています。
- 中国の高官が来沖時に沖縄の日本帰属についても疑問を呈しています。
- 日常的に不審船が島々に接近しています。
- 既に、沖縄近海の制海権は、事実上中国海軍に渡っています。
- 中国軍は、沖縄に上陸する「水陸両用戦車」を配備しています。
- 上陸時に米軍の行動を制止する、大陸間弾頭弾も配備しています。
- このままでは、沖縄はウイグルやチベットのように自由がなくなります。



沖縄県民の私たちは、再び他国の植民地になりたくありません。
日本の自衛隊と共に、日本の領土、沖縄を守っていきます。早急に、
最西端の国境の島、与那国島へ自衛隊配備を実現してください。

お名前(name)	ご住所(address)

【取り扱い団体】

※ご家族のみなさんもお願ひします
 ※この用紙をコピー、印刷して広めてください
 ※個人情報本署名以外に利用しません
 ※署名用紙のダウンロードはこちらからお願ひします
<http://okinawajiyu.jimdo.com/署名のご協力/>

集約日：2010年1月31日
 FAX:098-869-9827

郵送先：
 〒900-0034 沖縄県那覇市東町8-10
 「沖縄の自由を守る会」事務局
 お問合せ： TEL:090-6864-2290

【呼びかけ人】

代表 与那国町 町議会議員 系数健一
 副代表 前沖縄県議会議員 國場幸之助
 埼玉県議会議員 鈴木正人
 柏崎市市議会議員 三井田 孝欧

【呼びかけ団体】

沖縄の自由を守る会
 沖縄と共に「自立国家日本」を再建する草の根ネットワーク(JSN)